

利根沼田 派遣村相談会に40人

28日の日曜日、十王公園を中心に「利根沼田一日派遣村」が行なわれました。

25人を超える医師、弁護士、社会保険労務士などの相談員をはじめ、106人のボランティアが協力し、相談会や炊き出しなどが実施されました。



一日派遣村の閉村式



参加した井之川議員

派遣切りをはじめとした労働相談、雇用保険、生活相談など40人が相談に、そのうち20才から50才代の働き盛りがほぼ半数。炊き出しだけの利用を含めると60人ほどが訪れました。

炊き出しはおにぎり300個、けんちん汁200食、カンパは、当日の12万円余を含め、60万円を超えました。ご協力いただいた多くの方々に大変ありがとうございました。

井之川博幸議員の一般質問報告の3

産地間競争に勝ち抜くために

(前号からのつづき)

つぎに井之川議員は、産地間競争に打ち勝つために、いっそうの産直販売ルートを開拓する必要があり、沼田市で生産されているあらゆる物資を一同に集積し販売する拠点として、(仮称)沼田ふるさと生産物直売センターの設置を求めました。

市長は、「今後の研究課題とさせていただきたい」と消極的な姿勢を示しました。

井之川議員は、グリーンベル21に設置している「沼田ふるさと館」を発展させ、沼田都市開発(株)などとも連携し、グリーンベル21の活用なども考えるべきではないかと提案しました。

(一般質問報告終わり)

いま一番売れている作家「天地人」原作者

なりまさ

火坂雅志氏作「業政駆ける」

上州(群馬県)の武将長野業政

「赤旗」日曜版(7/5)に堂々新連載!

NHK大河ドラマ「天地人」の原作者火坂雅志氏が、今週の赤旗日曜版から小説「業政(なりまさ)駆ける」を連載します。火坂雅志氏は、上毛新聞にも「真田三代記」を連載する予定で、たびたび沼田市を訪れています。箕輪城主長野業政のもとには一時期真田幸隆も身を寄せていたことがあり、真田家が生き延びる力になっていたのではないのでしょうか。

真田と関係の深い沼田のみなさんには、ぜひこの物語を読んでいただきたいと思います。

総選挙間近!

企業門前で宣伝

日本共産党薄根支部は、工場労働者にもビラを届けようと、〇社の門前でビラを配布しました。



駐車場から出勤する労働者に配布する

ドライバーの目にも「憲法九条を守ろう」

沼小学区九条の会が薄根町旧17号労働基準監督署前に設置した看板

2009年7月5日 No.482

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料